

令和4年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	水道施設整備に必要な経費			担当部局庁	沖縄振興局	作成責任者				
事業開始年度	昭和47年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	総務課事業振興室	室長 伊藤経人				
会計区分	一般会計									
根拠法令(具体的な条項も記載)	沖縄振興特別措置法第94条第1項、3項 水道法第44条			関係する計画、通知等	沖縄振興基本方針、沖縄振興計画					
主要政策・施策	沖縄振興			主要経費	公共事業					
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	市町村が行う水道施設の整備に要する経費の一部を補助することにより、水需要の増加に対応した施設整備や老朽施設の改良(耐震化)が推進され、将来にわたって良質な水道水の安定的な供給が図られる。									
事業概要(5行程度以内。別添可)	<p>沖縄県では、水の安定的な供給を図るために、水需要の増加に対応した施設整備や老朽施設の改良(耐震化)が課題となっており、沖縄県の市町村が実施するそれら水道施設(浄水場、管路等)の整備に必要な補助を行う。</p> <p>・上水道施設整備(補助率:1/2) 【参考】本土補助率:1/2、1/3、1/4 ・簡易水道施設整備(補助率:2/3) 【参考】本土補助率:4/10、1/3、1/4 ※沖縄県の補助率は、沖縄振興特別措置法等に基づき高上げを実施</p>									
実施方法	補助									
予算額・執行額(単位:百万円)		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求				
	予算 の 状 況	当初予算	2,500	2,800	3,300	2,800	2,800			
		補正予算	-	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	1,161	1,143	843	1,537	-			
		翌年度へ繰越し	▲1,143	▲843	▲1,537	-	-			
		予備費等	-	-	-	-	-			
		計	2,518	3,100	2,606	4,337	2,800			
		執行額	2,319.6	3,097.8	2,553					
		執行率(%)	92%	100%	98%					
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	93%	111%	77%					
令和4-5年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由						
	水道施設整備費補助	2,800	2,800	-						
	計	2,800	2,800	-						
活動内容(アクティビティ)	沖縄県の市町村が実施するそれら水道施設(浄水場、管路等)の整備に必要な補助を行う。									
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込	
	簡易水道等施設整備	簡易水道等施設整備費補助採択件数	活動実績	件	32	31	31	-	-	
			当初見込み	件	32	31	31	32	33	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	執行額(X)÷補助採択件数(Y)			単位当たりコスト	百万円	72	100	82.4	135.5	
				計算式	X/Y	2,319.6/32	3,097.8/31	2,553/31	4,337/32	
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終年度	
	基幹管路の耐震適合率を令和13年度までに41.6%にする。	基幹管路の耐震適合率(上水道)	成果実績	%	29.3	30	-	-	-	
			目標値	%	-	-	-	-	34.2	
			達成度	%	81.4	83.3	-	-	-	
根拠として用いた統計・データ名(出典)	水道事業における耐震化の状況(令和2年度) ※厚生労働省HP(R4年3月4日公表)									

政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策	9.沖縄政策の推進	
	政策評価	施策	9.沖縄政策に関する施策の推進	政策評価書 URL https://www8.cao.go.jp/hyouka/h26hyouka/h26jigo/h26jigo-12.pdf
				該当箇所 内閣府26-44(政策12-施策③)
	新経済・財政再生計画 2021	取組事項	分野: -	
		(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:		
			該当箇所	

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	安全で質の高い水道を確保するため、水道施設の整備を行うことは、広く国民のニーズがある。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	安全で質の高い水道を確保するための水道施設の整備を行うことは、全国一律の基準で国が実施すべき事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	安全で質の高い水道を確保するため、水道施設の整備を行うことは、優先度が高い。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	水道事業に係る施設整備については、交付要綱に照らして採択を行っているところであり、競争性は確保されておりその支出先の選定も妥当である。
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	本事業を実施することで安全で質の高い災害に強い水道が受益者(国民)に提供されることから、負担関係は妥当である。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	適正な執行を行い、単位当たりのコスト削減に今後も努めることとする。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	事業実績報告等において費目・使途を十分に把握できており、事業目的に真に必要なものに限定されている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	令和3年度当初予算成立後、関係機関との協議等に時間を要したとのことで妥当と考える。	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	個別の事業内容を把握し、内容が適切かを確認している。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	成果目標に向けて計画的に事業を進めている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	見込みと同様な実績であり、見合ったものである。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	成果物は安全で質の高い水道を確保するための水道施設等として十分に活用されている。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	○	類似の事業を厚生労働省で計上しているが、事業を実施する対象となる地域が異なっており、適切な役割分担を行っている。(沖縄県内で行っている事業については、内閣府で計上している。)
	事業番号	事業名	
	2022 厚生労働省 21 0443	水道施設等整備費	
点検・改善結果	点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ・移替先の厚生労働省において、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律に基づき、毎年度、事業実施市町村より事業実績の報告を受け、内容を確認のうえ交付額の確定を行っている。 ・沖縄県では、現在も人口が増加傾向であり、また本土復帰(昭和47年)以降に整備をした施設が大量に更新時期を迎えており、さらに水道施設の耐震化率が本土と比べ低率であることを踏まえ、今後も、水需要に対応した施設整備、既存施設の更新及び耐震化を推進していくことが必要。 	
	改善の方向性	引き続き厚生労働省と連携し、事業の進捗状況を的確に把握し、今後の事業計画に適切に反映させる。	

外部有識者の所見

点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

現状通り	引き続き事業実施省庁と連携して、事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。また、繰越額が大きくなりつつあるため、その要因を分析した上、効率的な予算執行に努めるべき。
------	---

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

現状通り

行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、事業実施省庁と連携のもと、繰越の要因となりうる事由の発生の有無等、事業の進捗状況を的確に把握し、事業の有効性・効率性及び成果について検証するとともに、適正な予算の執行に努める。

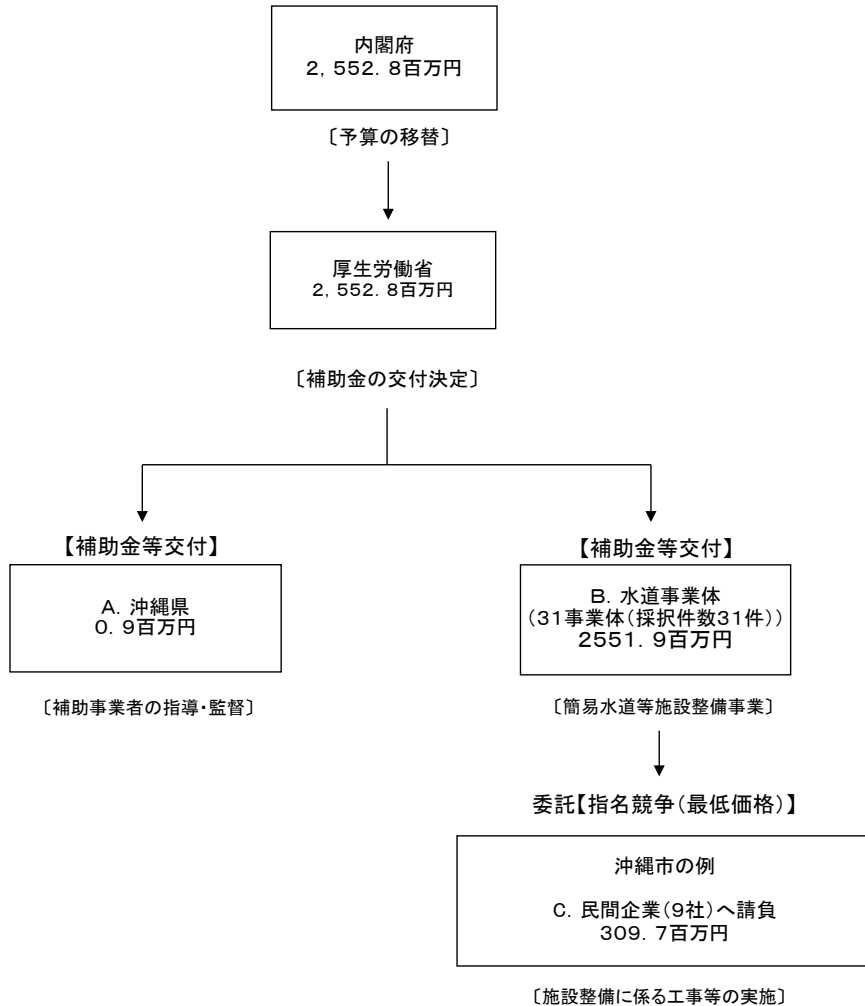
備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成23年度	0104			
平成24年度	0105			
平成25年度	0063			
平成26年度	0060			
平成27年度	0066			
平成28年度	0059			
平成29年度	0062			
平成30年度	0065			
令和元年度	内閣府 - 0071			
令和2年度	内閣府 0070			
令和3年度	2021 府 20 0081			

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



費目・使途 （「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載）	A.沖縄県			B.沖縄市		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	その他	旅費、通信運搬費、消耗品費など	0.9	工事費	上水道施設整備事業費	309.7
	計		0.9	計		309.7
	C.有限会社大城水道工事社			D.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
工事費	配水管布設工	47				
計		47	計		0	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	沖縄県	1000020470007	水道施設整備に係る指導 監督事務	1	補助金等交付	-	-	

B.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	沖縄市	5000020472115	上水道施設整備	309.7	補助金等交付	-	-	
2	糸満市	5000020472107	上水道施設整備	164.1	補助金等交付	-	-	
3	恩納村	7000020473111	上水道施設整備	151.5	補助金等交付	-	-	
4	那覇市	3000020472018	上水道施設整備	150.6	補助金等交付	-	-	
5	うるま市	5000020472131	上水道施設整備	141	補助金等交付	-	-	
6	宜野湾市	2000020472051	上水道施設整備	128.1	補助金等交付	-	-	
7	石垣市	1000020472077	上水道施設整備	126.3	補助金等交付	-	-	
8	与那国町	7000020473821	簡易水道施設整備	122	補助金等交付	-	-	
9	本部町	3000020473081	上水道施設整備	117.8	補助金等交付	-	-	
10	竹富町	8000020473812	簡易水道施設整備	115.6	補助金等交付	-	-	

C.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	有限会社大城水道 工事社	4360002011435	配水管布設工	47	指名競争契約 (最低価格)	7	98.8%	-
2	有限会社緑建	2360002012765	配水管布設工	45.1	指名競争契約 (最低価格)	10	97%	-
3	株式会社ふくエンジ ニアG	6360002011607	配水管布設工	42.4	指名競争契約 (最低価格)	7	98.3%	-
4	株式会社もろみ	7360002012538	配水管布設工	36.3	指名競争契約 (最低価格)	7	98.4%	-
5	三建設備株式会社	4360001007327	配水管布設工	33.6	指名競争契約 (最低価格)	7	99.7%	-
6	株式会社饒波工務 店	1360001007379	配水管布設工	32.1	指名競争契約 (最低価格)	7	96.5%	-
7	有限会社協築	7360002011606	配水管布設工	24.2	指名競争契約 (最低価格)	7	98.4%	-
8	有限会社協築	7360002011606	配水管布設工	19.5	指名競争契約 (最低価格)	6	99.4%	-
9	三建設備株式会社	4360001007327	配水管布設工	18.4	指名競争契約 (最低価格)	6	95.1%	-
10	有限会社永山水道 工事社	2360002012138	配水管布設工	10.3	指名競争契約 (最低価格)	4	97.2%	-